



つがる市議会だより

令和4年 第4回定例会
の内容をお伝えします

第76号 令和5年2月発行



親子三代 住みたいまち

木造丸山地区の三世代家族

長谷川^{ゆういち}勇一（後列左）さん6人家族のご紹介です。
来^ら愛^{あい}さん（小4）と想^{そら}来^らくん（小2）を中心に仲良く暮らして
います。

妻の幸^{ゆき}子^こさん、息子の裕^{ゆう}助^{すけ}さん、杏^{あん}奈^なさん夫婦と協力しながら、稲作のほか野菜・果物も栽培しています。

勇一さんは「高品質な野菜生産のため、土づくりに堆肥を年間約300トン使用している。これから米以外の畑作を推進していくために暗^{あん}渠^{きょ}排水は欠かせないので市全域に整備してほしい」と話していました。



目次

- 2 定例会の概要
- 3～4 一般質問4 議員が市政を問う
- 5～6 予算特別委員会の概要
- 6～7 常任委員会の概要
- 8 教育民生常任委員会、
農業再生特別委員会提言
- 9 県議長会定期総会、指定管理者の指定
- 10 気になるワード

令和4年第4回つがる市議会定例会

(令和4年12月1日～12月15日) 15日間

◎は全会一致

議案番号等	件名	審議結果	議決結果
市長提出議案			
予算	74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和4年度つがる市一般会計補正予算(第7号))	◎	承認
	75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和4年度つがる市一般会計補正予算(第8号))	◎	承認
	76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第9号)案	◎	可決
	77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算(第4号)案	◎	可決
条例	81号 つがる市個人情報の保護に関する法律施行条例案	◎	可決
	82号 つがる市情報公開条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	83号 つがる市情報公開・個人情報保護審査会条例案	◎	可決
	84号 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	◎	可決
	85号 つがる市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例案	◎	可決
	86号 つがる市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	87号 つがる市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	88号 つがる市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	89号 つがる市健康増進施設設置条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	90号 つがる市木造福祉交流センター「花しょうぶの館」条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	91号 つがる市柏ふるさと生きがいセンター条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	92号 つがる市車力ウェルネスセンター条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	93号 つがる市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	94号 つがる市総合体育館条例の一部を改正する条例案	◎	可決
指定管理	95号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市木造農村環境改善センター)	◎	可決
	96号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市木造農産物加工センター)	◎	可決
	97号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市ふるさと創生物産広場・つがる市柏農産物加工技術開発センター)	◎	可決
	98号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市ひなた児童会館・つがる市木造地域子育て支援センター)	◎	可決
	99号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市立養護老人ホーム ぎんなん荘)	◎	可決
	100号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件(つがる市総合体育館)	◎	可決
路線	101号 市道の路線廃止の件	◎	可決
	102号 市道の路線認定の件	◎	可決
財産	103号 財産の取得の件(水槽付消防ポンプ自動車)	◎	可決
予算	104号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第10号)案	◎	可決
財産	105号 財産の取得の件(除雪トラック7t級)	◎	可決
議員提出議案			
発議	2号 つがる市議会個人情報保護条例案	◎	可決

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



五和会 成田 かつこ

●世界遺産登録後の課題について
●多子世帯への新米の支給について

問 縄文遺跡群のガイダンス施設を整備するまでの間、仮設トイレとベンチを設置するべきでは。また、歩道はダンブカーの往来が激しく砂利道で歩きづらい。来訪者への配慮を必要とするのでは。

【教育部長】

答 昨年7月の世界遺産登録後、多くの訪問があり、昨年の約1300人から今年は4100人を超える方々を案内した。団体客の来訪時は、しゃこちゃん広場のトイレでは対応しきれないことから、新年度に遺跡案内所の敷地内に仮設トイレを設置する。史跡内で休憩するためのベンチの設置も検討する。また、歩道については、所管する西北地域民局と協議しており、新年度に防雪柵の西側の地権者から市で借地し、暫定措置として幅約1・5mの歩道を県と一体となって整備したい。

問 秋になると非常に寒くなる。ボランティアガイドさん達へ「JOMON」の文字入りのダウンコート配布しては。

【教育部長】

答 ボランティアガイドには、オ

レンジ色の帽子とベストを支給している。11月になると、気温はかなり低下するため、冬用のユニフォームを支給したい。

問 世界遺産は後世に引き継ぐ責任がある。教育長の縄文遺跡に対する思いは。

【教育長】

答 小・中学校の9年間、縄文をテーマに学習することになっていく。子ども達には、市内に宝があることを誇りにしてほしい。

問 物価高騰は子育て世帯の家計を直撃している。子育て中の市民から「お米さえあれば助かる」という声を聞いている。本市は県内一の米どころであり、子ども3人以上の世帯に、子育て応援米の支給を提案する。

【市長】

答 現在の物価高は、家計に負担の大きいことは承知している。令和5年度において、子育て世帯の負担軽減支援策として、多子世帯への新米の配布事業を予算化した。



五和会 長谷川 梨子

●大雨被害について
●市街地の活性化について

問 8月の大雨被害による被災農家への支援金の申請者数と総額は。今後、農業資材、肥料の高騰に対して支援する考えは。

【経済部長】

答 申請者数は888人、支援金額は1億238万6000円。今後は、農林水産業者に対し事業を継続してもらうため肥料と光熱水費の高騰分を支援する。支援金の上限は100万円で、農業者は、農家台帳の経営面積50a以上の方を対象に10aあたり1100円。漁業者には漁船1隻あたり1万円。畜産業者には燃料高騰分の一部を助成する。2月に受付開始し、年度内に支払いたい。

問 市街地活性化の観点でいえば、つがる警察署の旧庁舎は景観上、好ましくない。いつまで今のような状態にしておくのか。

【経済部長】

答 県所有の警察署旧庁舎は、築51年経過しており、耐震性等の問題により、建物をそのまま使用することは危険であり、改修又は解体にも多額の費用を要するため取

得は考えていない。県には早急に解体するよう要望し、更地になった場合は商工会と活用方法等を検討していきたい。

問 有楽町商店街旧プラザ周辺の現況は。三新田神社への参拝客などに安全は確保されているか。

【総務部長】

答 旧プラザ向かいの旧洋服店については、看板の破損や外壁の剥がれなどの通報を市民から受けていることから、所有者と連絡を取り、修繕撤去など適正な管理をお願いしている。

問 世界遺産登録後、多くの方々に来訪いただいているが、商店街の空き店舗における雑草対策は。

【市長】

答 商店街の見た目が悪いのはよくない。基本的に、民間の所有しているものには行政は手をかけられないが、商工会で行う草刈に市から助成するなど、商工会とやり方をしっかり詰めて対処したい。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



五和会 秋田 谷 建幸

●ハザードマップについて
●8月の豪雨災害について

問 8月の豪雨災害を受け、現在のハザードマップは岩木川をベースに作成されているが、山田川も考慮したマップを作成できないか。また、田光沼の決壊により冠水した面積は。

【総務部長】

答 山田川を管理する県によると、令和7年度までに、県管理の河川については氾濫した場合の想定区域を公表すること。公表後には、山田川を考慮に入れたハザードマップの作成は可能と考える。また、田光沼の決壊により約285haの水田が冠水した。

問 今回の災害にあたり、市では激甚災害の指定等を要望しているが、国県に対し今一度強く要望できないか。

【市長】

答 災害に対する要望については、被災者の農業制度資金の借入利息の軽減や農地・農業用施設の復旧支援などを国県へ要望している。災害復旧は原形復旧を基本とするが、山田川水系の堤体をかさ上げ

した改良復旧をするよう国県に強く要望している。

問 今回の豪雨で、冠水による通行止めは何箇所あったか。冠水した箇所の水位はどれくらいか。

【建設部長】

答 県道で6箇所、市道及び農道で12箇所である。県道については県と排水系統などの課題について対策を協議している。市道についても現状可能な対策から実施していく。また、冠水箇所の水位は詳細に計測したデータはないが20〜30cm位と思われる。

問 災害時の避難は、通行止めによりスムーズに移動できないことも考えられる。20cm位であればかさ盛りすることにより、通行止めを回避できるのでは。

【建設部長】

答 市道はもちろん、県道についても関係機関と連携して、かさ盛り等も含めて対策を検討し、安全な交通の確保に努める。



きしんかい さいとう 渡 齊藤

●農作物の被害状況について
●選挙における投票傾向について

問 冠水により収量、品質とも低下し、収入の激減した農家に対する支援は。また、水没米として区分出荷した米の等級が規格外になった場合、出荷数量にカウントされるか。

【経済部長】

答 収入減は収入保険等で対応すべきであるが、収穫した米の品質により引き取らない場合もある。追加の見舞金等を検討する。また、規格外となった場合は、主食用米、加工用米、飼料用米のいずれにもカウントされない。

問 昨年の米価下落や肥料・資材高騰等で農地の流動化が進むと考える。農地の賃借件数と賃借料、売買件数と価格は。

【農業委員会事務局長】

答 令和3年度の賃借件数は519件、賃借料は10aあたり平均1万7500円、売買件数は119件、価格は25〜40万円。賃借料については、2年度と比較して約5000円減少している。

問 農地中間管理機構を通して10

年間の貸借契約を締結した場合、契約途中で賃借料の変更や契約解除は可能か。

【経済部長】

答 賃借料の変更や契約解除は可能であるが、離農協力金の返還や農業者年金の加算を停止される場合もあり注意を要する。

問 直近の選挙における期日前投票者数は。また、最も多く有権者の利用した投票所は。

【選挙管理委員会事務局長】

答 今年の参議院選挙では、有権者数2万7029人に対し、投票者数は1万3168人、うち期日前投票者数は7960人。また、最も多く利用された期日前投票所は、イオンモールつがる柏であった。

問 高齢者には、投票所に行く交通手段のない方もいる。対応策は。

【選挙管理委員会委員長】

答 他自治体の事例を収集し、効果的で実現可能な策があれば採用していく。

予算特別委員会



委員長
木村 良博

議案第74号
令和4年度つがる市一般会計補正
予算(第7号)

歳出補正額
電力・ガス・食料品等価格高
騰緊急支援給付金
2億7500万円

成田 博 委員

【問】住民税非課税世帯に対する給付とのことだが、住民税非課税世帯以外のサラリーマンや被災した農業者等で、減収となった方々への助成は。

【総務部長】

【答】この事業は、電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を大きく受ける世帯に支給するもので、国では住民税非課税世帯を対象にしている。被害を受けても基準日に住民税非課税世帯であることは助成対象の原則である。

歳出補正額
移住者マイホーム応援事業
500万円

成田 克子 委員

【問】移住者は何世帯になったのか。

【総務部長】

【答】補正前の11世帯27名から、補正後さらに6世帯18名増加し、合計17世帯45名が移住している。

議案第75号

令和4年度つがる市一般会計補正
予算(第8号)

歳入補正額
新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金
1億6931万円

佐々木 直光 委員

【問】この交付金を活用して実施した事業費総額は。

【総務課長】

【答】令和4年度は14事業に活用し、農林水産業者に対する助成、全市民に1人3000円分の商品券の配布などを実施し、総事業費は4億3819万6000円。

議案第76号
令和4年度つがる市一般会計補正
予算(第9号)

歳出補正額
木造若緑団地解体工事設計委
託料
56万円

長谷川 榮子 委員

【問】事業のスケジュールは。また、解体後の計画は。

【建設部長】

【答】3月末までに設計を完了し、現在空き家の54戸を8月には解体したい。解体後は、立案中の公営住宅建替構想を基に、新たな住宅の建設計画を立てる。建設までには数年を要する見込みである。

【問】夏場は悪臭が漂うなど古い住宅の生活環境は劣悪な状況にある。早期に着工できないか。

【市長】

【答】早期に構想を公表し、早く入居できるように進めたい。

歳出補正額
防災行政用無線管理費
147万円

佐々木 敬藏 委員

【問】無線局免許更新委託料と防災行政無線屋外子局調査業務委託料の詳細は。

【総務課長】

【答】市内6箇所を設置している無線局の免許は5年に1度更新する必要があり、無線局免許更新委託料は、その手続きに要する費用である。防災行政無線屋外子局調査業務委託料は、子局(屋外スピーカー)の整備から約20年経過しており、今後更新に必要な事項を調査するものである。

歳出補正額
学校管理費

1218万円

佐々木 敬藏 委員

【問】各小学校の光熱水費の補正金額にばらつきのある理由は。

【教育総務課長】

【答】光熱水費は電気代、水道代の予算であり、プールを保有する小学校は、コロナ禍によりプールを使用しなかったことから、当初予算の残額を充てることで小幅の増額で対応可能なため。

歳出補正額
総合体育館費

1億25万円

田中 透 委員

落成記念式典の開催はいつか。

【教育部長】

令和5年4月8日開催の予定である。

歳入補正額
財政調整基金繰入金

1億4659万円

佐々木 直光 委員

繰入金の増額は新型コロナウイルスや大雨災害によるものか。また、基金残高の総額は。

【財政部長】

増額の主な要因は大雨災害に係る補正で、財政調整基金からの繰入のみで予算編成した。今後は国庫補助金、起債等を充当し、財政調整基金からの繰入を減額していく。また、基金残高は令和4年度末で約76億円の見込みである。

総務常任委員会



委員長
田中 透

議案第85号

つがる市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例案

◎地方公務員法の改正に伴い関係条例について所要の改正をする。

天坂 昭市 委員

職員の定年を60歳から段階的に65歳にすることだが、この期間中に対象となる職員数は。また、新規採用に影響は。

【総務部長】

対象は、令和5年度から14年度までの72人。新規採用は、年度で偏らないよう、毎年度一定の人員を確保したい。

議案第103号

財産取得の件（水槽付消防ポンプ自動車）

◎水槽付消防ポンプ自動車を購入する。

小笠原 忍 委員

車両性能の詳細は。

【警防課長】

2000ℓのタンク容量で、圧縮空気泡消火システムを備え、水の表面積を広げて放水することで効率よく消火可能な機能を有する車両である。

経済建設常任委員会



委員長
成田 博

議案第96号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市木造農産物加工センター）

◎公の施設を管理運営する指定管理者を指定する。

指定管理団体名

公益社団法人つがる市シルバー人材センター

木村 良博 委員

この施設をはじめ旧町村にあった加工センターは、老朽化など課題を抱えている。将来的な構想は。

【農林水産課長】

利用者の多くは高齢者であり、意向調査を実施した時には、いつまでできるか分からないという回答もあり、将来的には集約していく必要があると考えている。ただ、柏加工センターは著しく老朽化しているなかで、加工品の販売実績はよいため、来年度以降に新規建設したい。

議案第102号

市道の路線認定の件

◎市道を認定する。

齊藤 渡 委員

芦屋3号線（木造川除栄盛）は以前から市道ではないのか。

【土木課長】

元々あった道路は、岩木川の堤防の県道に接続するために個人で設置したもの。現在、市で発注している芦屋地区道路新設工事で整備する道路を新規に認定する。

教育民生常任委員会



委員長
成田 克子

議案第89号

つがる市健康増進施設設置条例の一部を改正する条例案

◎健康増進施設「稲穂の湯」の入浴料を320円から350円に改定する。

佐藤 孝志 委員

◎物価の上昇で家計は苦しい。公の施設として値上げしないという考えもあると思う。30円値上する理由は。

【福祉課長】

◎原油高騰のため、市所管の入浴施設は赤字となっている。県公衆浴場業生活衛生同業組合で30円程度の値上げを予定していることもあり今回提案した。

議案第98号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市ひなた児童会館・つがる市木造地域子育て

支援センター）

◎公の施設を管理運営する指定管理者を指定する。

指定管理団体名
社会福祉法人緑会

佐々木 敬藏 委員

◎市内の児童館、放課後児童クラブの数と利用料金は。

【子育て健康課長】

◎児童館は1箇所、放課後児童クラブは9箇所、利用料は月額3000円（同一世帯2人目以降と、ひとり親家庭の児童は月1500円）。これは、児童館は遊び場の提供で、いつ利用し、いつ帰ってもよいのに対し、放課後児童クラブは労働等により昼間保護者のいない児童を保育する場所という定義のためである。

議案第99号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市立養護老人ホーム ぎんなん荘）

◎公の施設を管理運営する指定管理者を指定する。

指定管理団体名
社会福祉法人つがる市社会福祉協議会

野呂 司 委員

◎入所者が減少しているようだが、要因と改善策は。

【介護課長】

◎要因は、入所者の高齢化による介護施設への転所や有料老人ホームの増加によるもので、改善策としては、2人部屋を個室にし、感染症の予防、プライバシーに配慮するなど環境の改善に努める。

議案第100号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市総合体育館）

◎公の施設を管理運営する指定管理者を指定する。

指定管理団体名
Tsugaruまちづくりパートナーズ

秋田谷 建幸 委員

◎どういった経緯でこの団体になったのか。また、体育館は地域振興とスポーツ振興、どちらのために建設したのか。スポーツ大会の誘致には地域のスポーツ団体の協力を必要とするのでは。

【社会教育スポーツ課長】

◎選定は7名の市部長で構成する市指定管理者選定委員会において、書類及び面接審査を実施し、

1位評価の最も多い団体ということで決定した。また、体育館はスポーツ振興に地域振興の意味合いも持たせた施設で、募集要項には地域活性化の提案も記載している。その中で、スポーツ振興を推進するため、市スポーツ協会と協力して各種事業を実施するよう指定管理者には促していく。

山本 清秋 委員

◎指定期間を5年間とするのは長いのでは。

【社会教育スポーツ課長】

◎令和8年度開催予定の国民スポーツ大会が4年後であることから、その時期の管理者変更を避け、円滑な大会運営がなされることを目的に5年間とした。



総合体育館のメインアリーナ

教育民生常任委員会 所管事務調査

11月9日、教育民生常任委員会は、世界文化遺産登録されて1年経過した亀ヶ岡石器時代遺跡と田小屋野貝塚の現状や課題について調査を実施した。



田小屋野貝塚発掘調査現場



亀ヶ岡石器時代遺跡



案内所で説明を受ける委員



現地視察調査後の情報交換会

学芸員とボランティアガイドからの説明によると、来訪者は令和4年度4月から10月は前年度と比較して約3倍の4,142人に増加している。

課題としては、案内所の近くにトイレのないことと、亀ヶ岡から田小屋野への移動は交通量が多く、非常に危険であるとのことだった。

委員らは、これらの課題について、早期に対策する必要性を認識した。

市長へ提言 ～農業再生特別委員会～



左から山本委員長、倉光市長、高橋副委員長

11月16日、令和3年産の米価下落を受けて令和4年3月に設置した農業再生特別委員会の山本清秋委員長と高橋作藏副委員長は、先進地での視察研修や委員会で協議した結果を取りまとめた提言書を倉光弘昭市長に提出した。

倉光市長は「内容を精読し、5年度予算に反映させたい」と述べ、提言を基にした事業実施に前向きであった。

提言は、本市の基幹産業である農業の活性化は地域経済の発展に不可欠であり、農家所得向上のため高収益作物を推進するよう以下の3つの提案を行いました。

■提案事項

1. 暗渠排水^{あんきょ}を早期に整備し、複合経営を推進
2. 収益性の高い加工トマトの栽培を検討
3. 米価下落対策として転作作物を検討

青森県市議会議長会定期総会



県議長会 寺地則行会長
(八戸市議会議長)



歓迎のあいさつをする
野呂司議長

11月7日、令和4年度青森県市議会議長会第2回定期総会が、本市のハーモニー未来館で開催された。県内10市の市議会議長が一堂に会し、県知事への要望事項の取りまとめや令和5年度事業などについて協議を行った。

指定管理者の指定について（議案第95号～議案第100号）

管理を行わせる公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称	指定期間
つがる市木造農村環境改善センター	公益社団法人つがる市シルバー人材センター	令和5年4月1日から 令和8年3月31日まで
つがる市木造農産物加工センター	公益社団法人つがる市シルバー人材センター	令和5年4月1日から 令和8年3月31日まで
つがる市ふるさと創生物産広場・つがる市柏農産物加工技術開発センター	じょっぱりの里合同会社	令和5年4月1日から 令和8年3月31日まで
つがる市ひなた児童会館・つがる市木造地域子育て支援センター	社会福祉法人緑会	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで
つがる市立養護老人ホーム ぎんなん荘	社会福祉法人つがる市社会福祉協議会	令和5年4月1日から 令和8年3月31日まで
つがる市総合体育館	Tsugaru まちづくりパートナーズ（構成団体代表事業者 コナミススポーツ株式会社）	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで

指定管理者制度は公の施設の管理運営に対して民間事業者やNPO法人等の参入を可能にした制度です。民間のノウハウが施設の運営に活かされ、市民サービスの向上や管理運営の効率化を図ることができます。

●●● 気になるワード ●●●

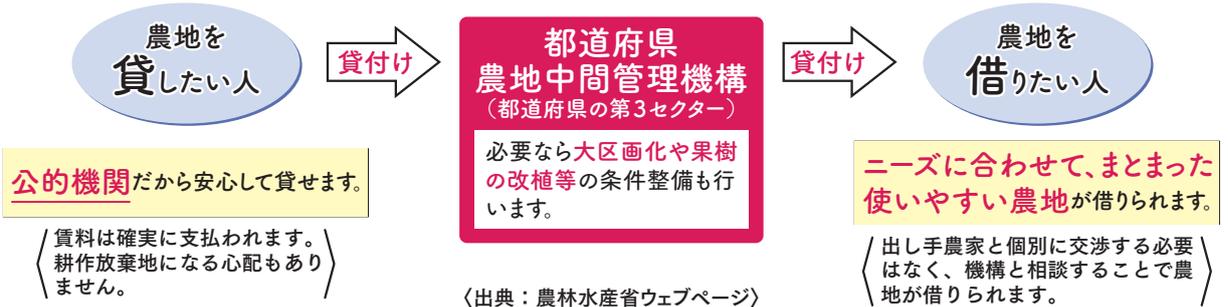
12月定例会の中から「気になる言葉」を取り上げて解説します

のう ち ちゅうかん 農地中間

かん り き こう 管理機構

- 農地中間管理機構とは、平成26年度に全都道府県に設置された「信頼できる農地の中間的受け皿」です。
- 農地中間管理機構はこのようなときに活用できます。
 - ・リタイアするので農地を貸したいとき
 - ・利用権を交換して、分散した農地をまとめたとき
- 青森県は「(公社)あおもり農業支援センター」が事業を行っています。

信頼できる農地の中間的受け皿



これまでの議会活動の一部を紹介します

11月	7日	青森県市議会議長会定期総会
	9日	教育民生常任委員会所管事務調査
	12日	農業再生特別委員会
	30日	議会改革特別委員会
12月	1日	令和4年第4回つがる市議会定例会開会
	5～6日	一般質問
	7日	予算特別委員会
	9日	総務常任委員会、教育民生常任委員会
	12日	経済建設常任委員会
1月	15日	令和4年第4回つがる市議会定例会閉会
	4日	新年祝賀会
	8日	消防団出初式
	27日	議会全員協議会

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染予防、感染拡大防止のため、会議の傍聴を制限する場合がありますので、傍聴を予定している方は議会事務局へお問い合わせください。

議会中継を ご覧いただけます。

本会議などの様子をインターネットでライブ中継、録画中継しています。



つがる市議会 インターネット中継

次回定例会予定 3月

詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。



委員 齊藤 渡
委員 成田 博
委員 佐藤 志
委員 成田 孝
委員長 長谷川 榮子

市議会だより編集委員会

つがる市議会だよりをご覧いただき、ありがとうございます。
令和4年12月議会の内容を掲載した今号をもちまして、現在の議会だより編集委員による最終号となります。

議会での内容を市民の皆様に分かりやすく伝えられるよう心がけてまいりましたが、至らなかつたこともあつたと思います。

次号からは、改選後の市議会議員から選任された新しい議会だより編集委員が、今まで以上に市民の皆様が親しまれる誌面作りに取り組みますので、引き続きご愛読よろしくお願ひします。

(委員一同)

